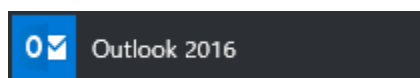
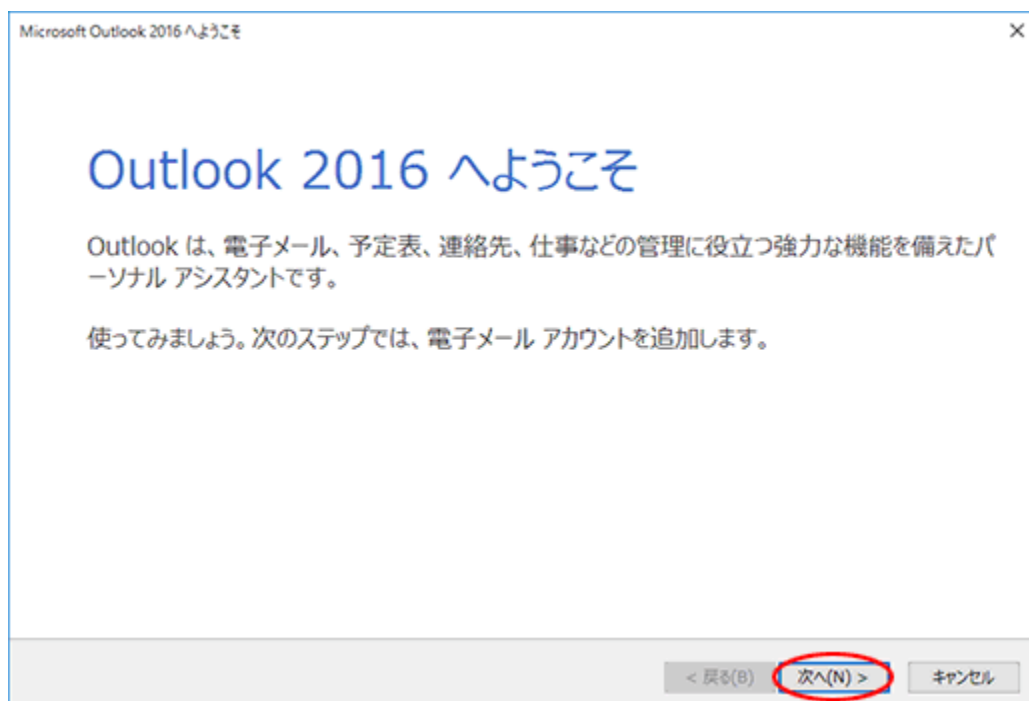


Outlook 2016を起動します。



- 1.初めてOutlook 2016を起動した場合、ウィザード画面が表示されます。
「次へ」ボタンをクリックします。



※表示されない場合、以下を行い手順4に進みます。

- 1.「ファイル」→「情報」の順に選択します。
- 2.「アカウントの追加」をクリックします。

- 3.「はい」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



4.「自分で電子メールやその他の...」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

アカウントの追加

自動アカウント セットアップ
アカウントを手動で設定するか、または他の種類のサーバーに接続します。

☐ 電子メール アカウント(A)

名前(N):
例: Eiji Yasuda

電子メール アドレス(E):
例: eiji@contoso.com

パスワード(P):

パスワードの確認入力(T):
インターネット サービス プロバイダーから提供されたパスワードを入力してください。

☒ 自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)(M)

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

5.「POP または IMAP」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。

アカウントの追加

サービスの選択

☐ Outlook.com または Exchange ActiveSync と互換性のあるサービス(A)
Outlook.com などのサービスに接続し、電子メール、予定表、連絡先、タスクにアクセスします

☒ POP または IMAP(P)
POP または IMAP 電子メール アカウントに接続します

< 戻る(B) **次へ(N) >** キャンセル

6.必要事項を設定し、「詳細設定」ボタンをクリックします。

名前

名前や会社名などを入力

※メールを送信したときに相手側に「送信者」として表示されます。

電子メールアドレス

「メールアドレス」を入力

※半角で入力ください。

アカウントの種類

「POP3」を選択

受信メールサーバー

「mx.support.ne.jp」を入力（メールサービスのご案内をご確認ください）

※半角で入力ください。

送信メールサーバー(SMTP)

「mx.support.ne.jp」を入力（メールサービスのご案内をご確認ください）

※半角で入力ください。

アカウント名

お送りした書類の「アカウント」を入力

※半角で入力ください。

パスワード

お送りした書類の「パスワード」を入力

※半角で入力ください。

※大文字と小文字を区別します。

パスワードを保存する

保存する場合はチェックします。

[次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする

チェックしません。

※設定例です。

7.「送信サーバー」タブをクリックし、必要事項を設定します。

「送信サーバー(SMTP)は認証が必要」をチェックします。

「受信メールサーバーと同じ設定を使用する」を選択します。

The screenshot shows the 'インターネット電子メール設定' (Internet Email Settings) dialog box with the '送信サーバー' (Sending Server) tab selected. The '送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)' checkbox is checked. The radio button for '受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)' is selected. Below this, there are input fields for 'アカウント名(N):' and 'パスワード(P):', and a checked checkbox for 'パスワードを保存する(R)'. There is also an unchecked checkbox for 'セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)'. At the bottom, there is an unchecked radio button for 'メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)'. The 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons are at the bottom right.

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

☒ 送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

☒ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)

☐ 次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

☒ パスワードを保存する(R)

☐ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

☐ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

8.「詳細設定」タブをクリックし、必要事項を設定します。
※経路暗号化はSMTP認証が除外されているアカウントからはご利用いただけません。

受信サーバー(POP3)	
経路暗号化あり (POP over SSL)	「995」を入力し、「このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要」をチェックしません ※半角で入力ください。
送信サーバー(SMTP)	
経路暗号化あり (SMTP over SSL)	「465」を入力し、「使用する暗号化接続の種類」で「なし」を選択します。 ※半角で入力ください。
サーバーから削除する	
チェックが入っていることを確認し、任意の日数を設定します。(例:14日後)	

※設定例です。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 995 標準設定(D)

☐ このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 465

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1 分

配信

☒ サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

☒ サーバーから削除する(R) 14 日後

☐ [削除済みアイテム] から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

9.「OK」ボタンをクリックします。

10.「次へ」ボタンをクリックします。

アカウントの追加

POPとIMAPのアカウント設定
お使いのアカウントのメールサーバーの設定を入力してください。

ユーザー情報
名前(Y): お名前
電子メール アドレス(E): 設定するメールアドレス

サーバー情報
アカウントの種類(A): POP3
受信メール サーバー(I): mx.support.ne.jp
送信メール サーバー (SMTP)(O): mx.support.ne.jp

メール サーバーへのログイン情報
アカウント名(U): 例 : info2255
パスワード(P): *****
☒ パスワードを保存する(R)

☐ メール サーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェック ボックスをオンにしてください(Q)

アカウント設定のテスト
アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧めします。
アカウント設定のテスト(T)
☐ 「次へ」をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする(S)

新しいメッセージの配信先:
☒ 新しい Outlook データ ファイル(W)
☐ 既存の Outlook データ ファイル(X)

参照(S)

詳細設定(M)...

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

11.完了」ボタンをクリックします。

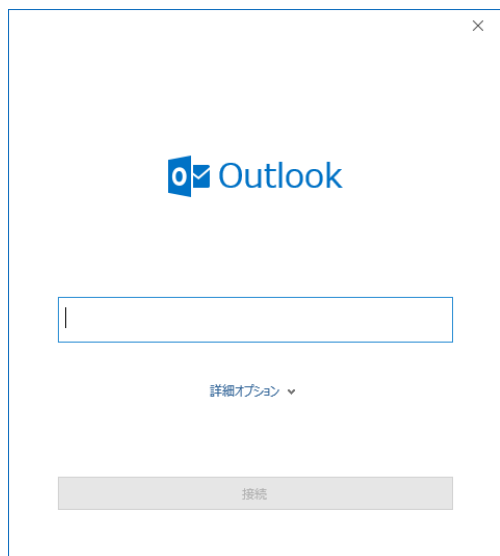
アカウントの追加

すべて完了しました
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。

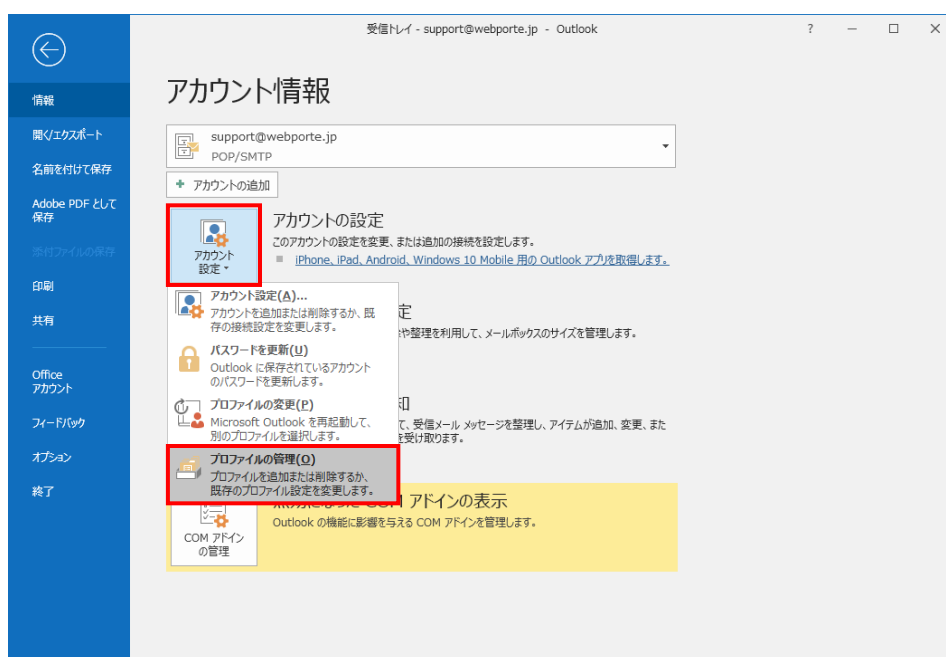
別のアカウントの追加(A)...

< 戻る(B) 完了 キャンセル

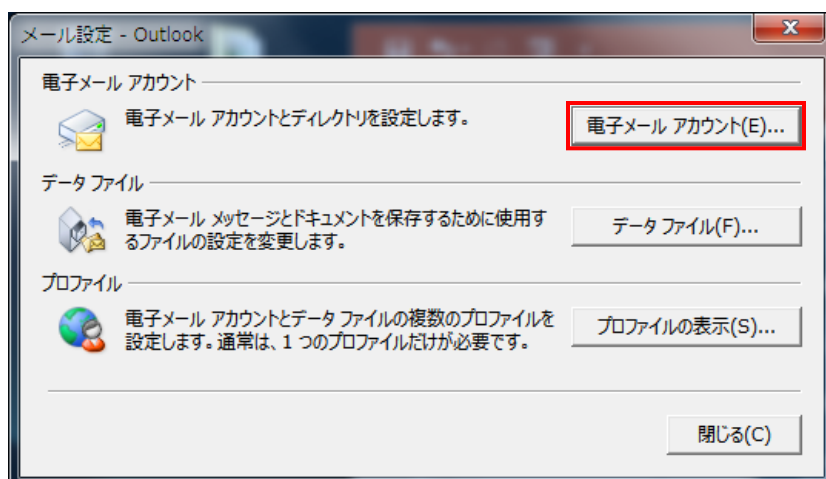
12. 「ファイル」→「アカウントの追加」の順に選択します。下のようなウィンドウが開いた場合、右上の×をクリックして閉じて下さい。



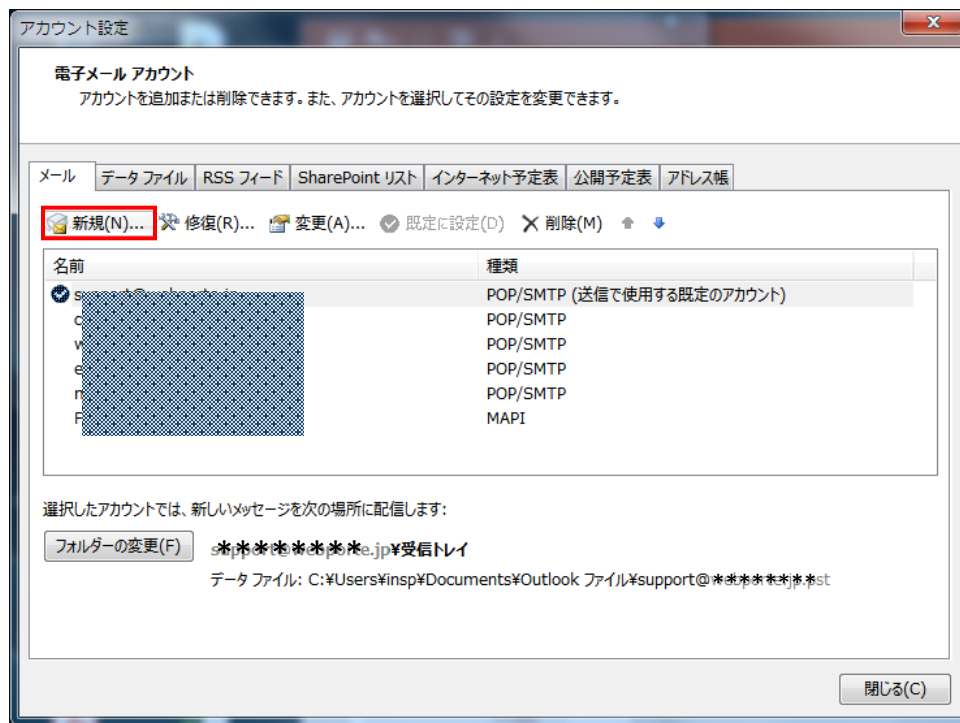
13. 「アカウント設定」→「プロファイルの管理」を選択します。



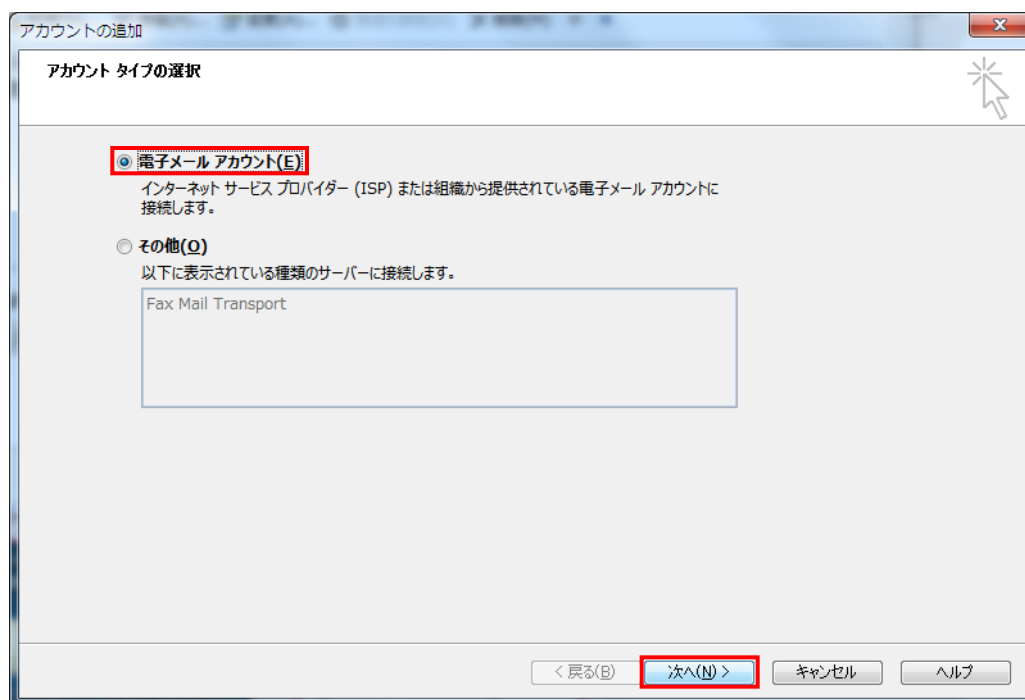
14. 「電子メールアカウント」を選択します。



15.「新規」を選択します。



16.「電子メールアカウント」を選択し、「次へ」ボタンをクリックします。



17.後は4以降と手順は同じです。